

表紙等・目次

権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	アジ研ワールド・トレンド
巻	146
発行年	2007-11
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00005125

アジ研 ワールド・トレンド

発展途上国の明日を展望する分析情報誌

11

2007

第146号

特集●

開発途上国における金融的脆弱性

分析レポート●

ベネズエラ統一社会党の結成とチャベス政権下における「社会主義」の行方



1	巻頭エッセイ	開発途上国の通貨危機と経済理論の発展	藤田昌久
---	--------	--------------------	------

特集 開発途上国における金融的脆弱性

2	●特集にあたって—開発途上国における金融的脆弱性	三尾寿幸
3	●銀行危機の理論—開発途上国の経験から	三尾寿幸
7	●クルーグマン「第三世代」モデルの再検討	石原秀彦
10	●外貨建て債務と企業行動	古屋 核
14	●金融通貨政策の政治経済学と中央銀行のバランスシート	熊倉正修
17	●1990年代インドネシアにおける金融危機の原因と経済政策の問題点	小松正昭

21	トレンド・レポート	ベトナムの枯葉剤被災者—紅河デルタにおける事例を通して	寺本 実
----	-----------	-----------------------------	------

25	分析レポート	ベネズエラ統一社会党の結成とチャベス政権下における「社会主義」の行方	林 和宏
----	--------	------------------------------------	------

32	連載／スラウェシ市民通信	第9回 魚を追いかけて、6カ月間の移住生活—マカッサル海峡を渡るバジュカ村の漁民たち	ニラム・インダサリ
----	--------------	--	-----------

36	フォト・エッセイ	イエレヴァン——孤立した国、アルメニアの首都——	エリック・レヒシュタイナー
----	----------	--------------------------	---------------

40	カルチャー・ショック	外国人のみた日本 日本での最初の1カ月間	キンマウンソー
		日本人のみた外国 三つのIとMDGs（ミレニアム開発目標）	森 壮也

42	ブックシェルフ	新刊紹介／星野妙子編『ラテンアメリカ新一次産品輸出経済論—構造と戦略』	星野妙子
		レファレンスコーナー／アジア動向データベースの活用法	泉沢久美子

44	アジア各国・地域	経済統計	図書館資料サービス課
----	----------	------	------------

48	研究所だより		
----	--------	--	--

◆表紙写真：シティバンク・タワー（左）と中国銀行ビル（右）。香港（写真提供：アマナイメージズ、撮影：Rex A. Butcher）

◆本誌に掲載されている記事などの内容や意見は、外部原稿を含め、執筆者個人に属し、日本貿易振興機構あるいはアジア経済研究所の公式見解を示すものではありません。

アジア経済研究所の刊行物のご案内

研究双書

No. 562 星野妙子編『ラテンアメリカ新一次産品輸出経済論』 3,600 円

●序章	ラテンアメリカ新一次産品輸出経済論	星野妙子
●第1章	ブラジルの大豆産業——アグリビジネスの持続性と条件——	小池洋一
●第2章	ブラジル養鶏産業の成長と地理的展開	植木 靖
●第3章	メキシコの豚肉輸出——貿易自由化時代の生き残り戦略——	星野妙子
●第4章	ペルーのアスパラガス輸出拡大の要因——供給構造の転換から——	清水達也
●第5章	チリの紙・パルプ産業——一次産品加工業型輸出企業の成長要因——	北野浩一
●第6章	ベネズエラの石油産業——超重質油依存とチャベス政権の政策——	坂口安紀
●第7章	エクアドルのバナナ産業の新しい展開	新木秀和

No. 563 岡本信広・桑森啓・猪俣哲史編『中国経済の勃興とアジアの産業再編』 近刊

●序章	中国の経済発展とアジア経済	岡本信広・桑森啓・猪俣哲史
●第1章	中国経済の発展と外資の役割	金澤孝彰
●第2章	中国地域経済の成長要因分析	孟 渤
●第3章	中国貿易財の質的特性変化分析	石倉智樹・柴崎隆一
●第4章	中国を取り巻く国際物流の成長と交通インフラの役割	柴崎隆一・石倉智樹
●第5章	中国とアメリカ・東アジア・ASEANの貿易構造	横橋正利・時子山真紀・下田充
●第6章	東アジアの経済相互依存の深化と中国経済の拡大	玉村千治
●第7章	中国とアジア諸国の産業ネットワーク	岡本信広・桑森啓

アジア経済 第48巻第11号 11月15日発売 1,050 円

●論文	労働争議における植民地政府の役割——1918～33年マドラス州の場合——	志賀美和子
	韓国におけるマニフェスト普及と政策移転ネットワーク形成	河 東 賢
●学界展望	地域立脚型グローバル・スタディーズ——その成果と展望——	村井吉敬
	東北大学東北アジア研究センター・シンポジウム／地域研究コンソーシアム連携 シンポジウム 内なる他者＝周辺民族の自己認識のなかの「中国」 ——モンゴルと華南の視座から——	岡 洋樹
●研究機関紹介	IESA（高等経営研究所、ベネズエラ）	坂口安紀
●書評	Tang Lay Lee, <i>Statelessness, Human Rights and Gender: Irregular Migrant Workers from Burma in Thailand</i>	山田美和
	Beth Baron, <i>Egypt as a Woman: Nationalism, Gender, and Politics</i>	岩崎えり奈
●紹介	鄭章淵著『韓国財閥史の研究——分断体制資本主義と韓国財閥——』	安倍 誠

* 上記価格は消費税込価格です。

* ご購入・お問い合わせは、研究支援部出版企画編集課（出版物販売＝Tel: 043-299-9735 Fax: 043-299-9736
e-mail: syuppan@ide.go.jp）まで。

- 研究所だより -



▼出版物のご案内

●情勢分析レポート

* No. 7 竹内孝之著『返還後香港政治の10年』一、〇五〇円(税込)

●アジア研選書

* No. 6 小島麗逸・堀井伸浩編『巨大化する中国経済と世界』三、九九〇円(税込)

* 問合せ・申込先 研究支援部出版企画編集課(販売担当直通)

TEL: 043-299-9735
FAX: 043-299-6736

▼最近の主な海外来訪者

* マレーシア = Mr. Shazli Moris (在京マレーシア大使館公使参事官) = 9月6日

* 中国 = Dr. Fu Xianli (傅賢治 中国江南大学商学院院長) 他3名 = 9月

国際シンポジウム開催のお知らせ

来る11月29日(木)午後に東京大手町経団連会館においてジェトロ・アジア経済研究所、世界銀行、朝日新聞社の共催で国際シンポジウムを開催いたします。基調講演者にニューヨーク大学のウィリアム・イースタリー氏、世界銀行のシャヒド・ユスフ氏を迎え貧困削減をテーマに議論する予定です。詳細については近日中に弊社ウェブサイト(<http://www.ide.go.jp/Japanese/>)にてご案内いたします。

6日

* 中国 = Mr. Song Zhijiang (宋志勇 中国商務部国際貿易経済合作研究院アジア・アフリカ研究部副主任) 他4名

9月10日

* アメリカ = Dr. V. Bruce J. Tolerino (アジア財団経済改革・開発プログラム部長) 他1名 = 9月11日

▼『アジア研ワールド・トレンド』では、

皆様の「意見、ご感想をお待ちしております。」

住所、氏名(ふりがな)、電話番号(F

都心に「アジア研図書館サテライト」

アジア研図書館に来館できない方のために、赤坂アークヒルズのジェトロ・ビジネスライブラリー内にアジア経済研究所図書館サテライトを設置しております。どうぞお気軽にご利用ください。

<主なサービス>

- テレビ電話による開発途上国関係資料に関するレファレンス
- アジ研図書館所蔵資料の閲覧(予約申込みが必要)
- 文献複写サービス
- アジ研出版物、講演会などのご案内

開館時間: 9:00~17:00

休館日: 土日・祝日・第3火曜日 年末年始

所在地: 〒107-6006 東京都港区赤坂1-12-3 アークヒルズ・アーク森ビル6階

TEL: 03-3582-1775 FAX: 03-3582-7014

URL: <http://www.jetro.go.jp/>

最寄駅: 地下鉄 六本木一丁目駅、溜池山王駅より徒歩1分

『アジア研ワールド・トレンド』 第13巻第11号 通巻146号

2007年11月1日発行

編集・発行

日本貿易振興機構 アジア経済研究所
研究支援部

〒261-8545 千葉市美浜区若葉3丁目2番2
TEL 043(299)9735 FAX 043(299)9736

<http://www.ide.go.jp>

印刷

広研印刷株式会社



——アフリカ熱帯アート——

「赤い情景」(アクリル)

アーティスト エリア・スPGA (ウガンダ・エンテベ)

caas 所蔵 吉田栄一撮影

アフリカの大湖ビクトリア湖畔にアトリエをもつスPGAにとって、ナイルパーチやティラピアとそれを漁獲する小船や波は日常の風景。またスPGAにとって紅色は状況を強調させる役割を果たす。近年、ビクトリア湖は湖水の減少で漁獲量が減少し、水力発電にも影響がでている。そんな状況を思い起こさせる作品である。